

2006年度 特殊講義ⅡSD 報告書

「現代の学生の恋愛感」
～体育会に所属している人と、していない人の比較～
に関するアンケート調査の報告書

経営学部2回生

増田健人
徳丸孝太
藤田さくら
松尾絵里

目次

- 1、はじめに
- 2、調査概要
- 3、基礎データ
- 4、アンケート結果（金銭面、時間面、恋愛感に関するデータ）
- 5、まとめ

1、はじめに

私達は、現代の学生たちの恋愛感に着目し、多くの学生が大学生活を過ごす中で、どのような恋愛をし、またどのような恋愛を理想としているのかについて興味を持ち、その点に焦点をおきました。そして、より面白い調査にするために、メンバー全員が体育会に所属していることから、体育会に所属している人と、していない人を比較しようと思いました。その中でも特に双方に恋愛感の大きな違いがみられるのは、金銭面・時間面であると考えそこに重点をおき、アンケート調査を行いました。

2、調査概要

調査日時・・・6月中旬～下旬

調査対象・・・大学生

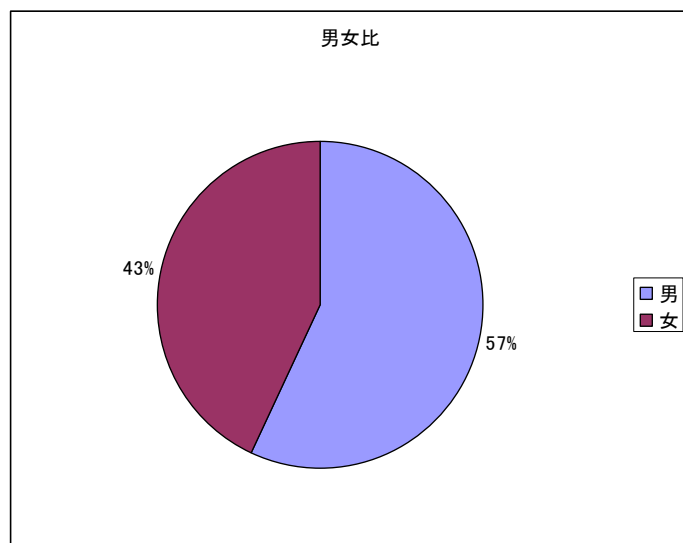
調査場所・・・立命館大学 BKC キャンパス内

有効回答数・・・102 名

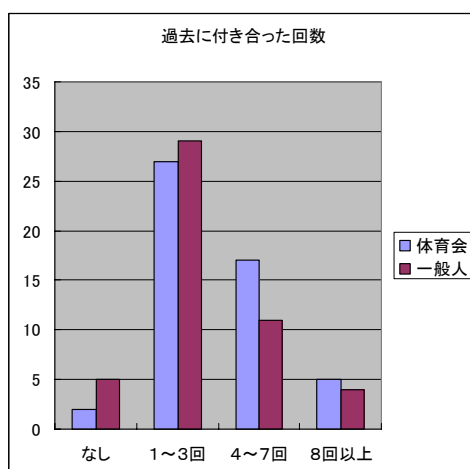
調査方法・・・別紙アンケートを依頼しその場で回収

3、基礎データ

- ①男 58 人 女 44 人 計 102 人 そのうち体育会所属 男 29 人 女 22 人
体育会所属、無所属、男女共半数ずつアンケートを回収。

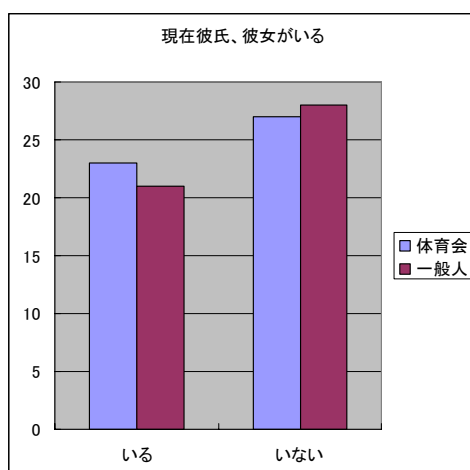


②過去に付き合った回数



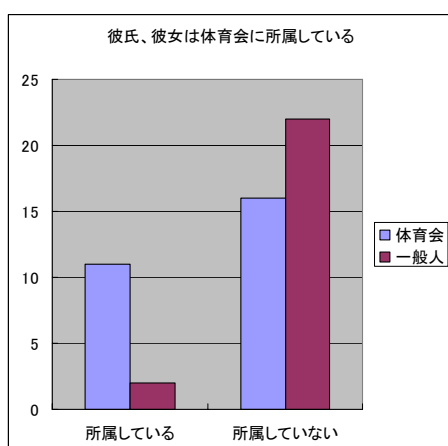
このグラフを見てみると、体育会に所属している人達の方が予想に反して過去に付き合った回数が多い。

③現在彼氏、彼女の有無



グラフを見てわかるように、全体的にいない人が多い。これも予想に反して、体育会所属者の方が付き合っている人が多い。

④彼氏、彼女は体育会所属しているか



一般人はほとんど体育界所属者と付き合っていない。これは予想通りの結果である。

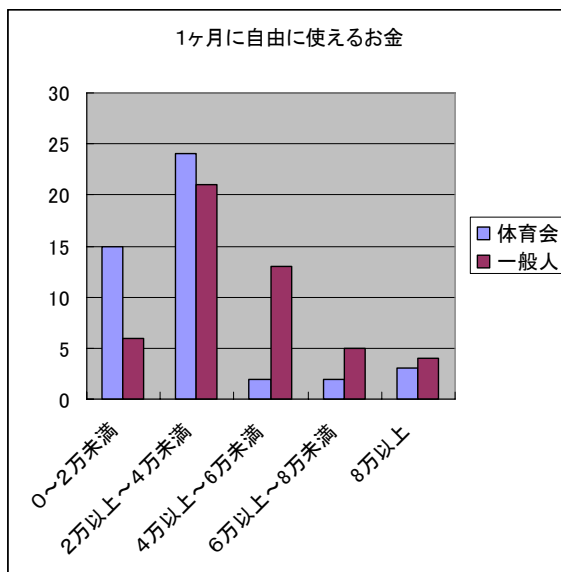
4、アンケート結果

私たちは次の3つについて比較しました。

1. 金銭面に関して 2.時間面に関して 3.恋愛感に関して

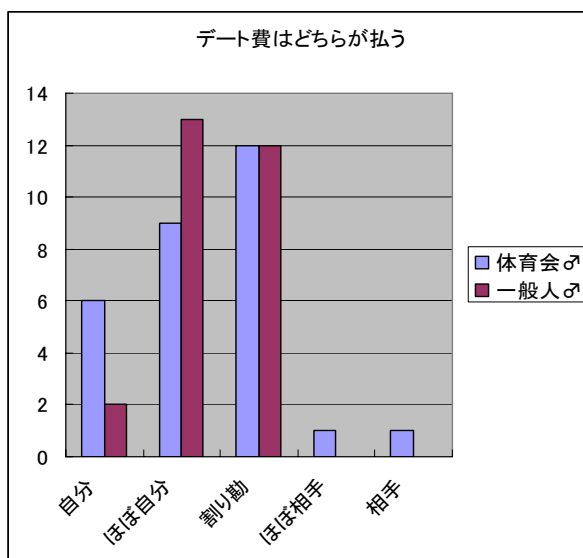
金銭面に関するデータ

- ① 1ヶ月に小遣いとして自由に使えるお金はいくらか



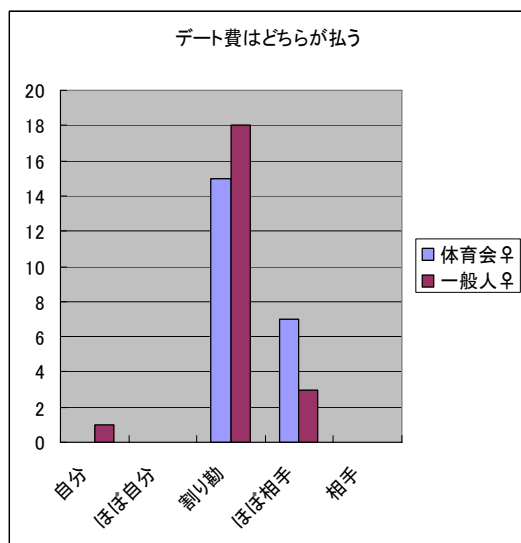
やはり一般人の方が毎月の小遣いが多いようにみられる。体育会に所属している人はバイトなどする時間がないために小遣いが少ない。

- ② デートの費用はどちらが持つ場合が多いか
男



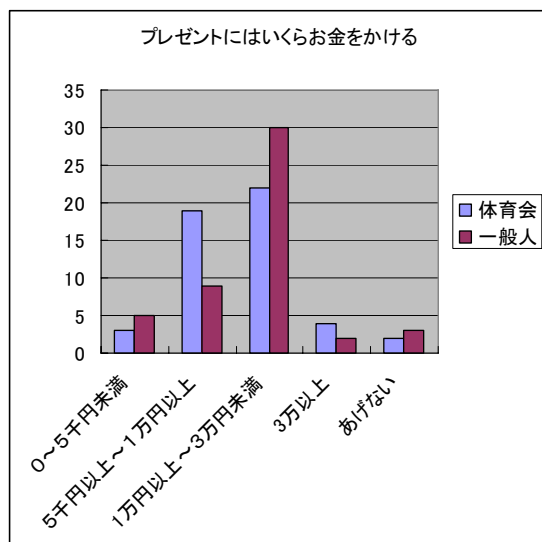
ここでは面白い結果が見られた。月の小遣いが少ない体育会に所属している人達の方が自分で出す割合が多い。

女



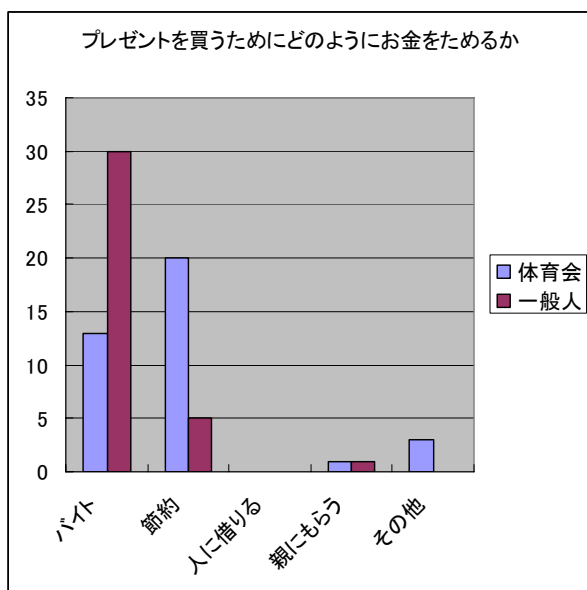
女の人データを見ると、平均的に割り勘で払う場合が多い。一般人の女の方が若干相手に出してもらわない傾向がある。

③プレゼントにはいくらお金をかけるか



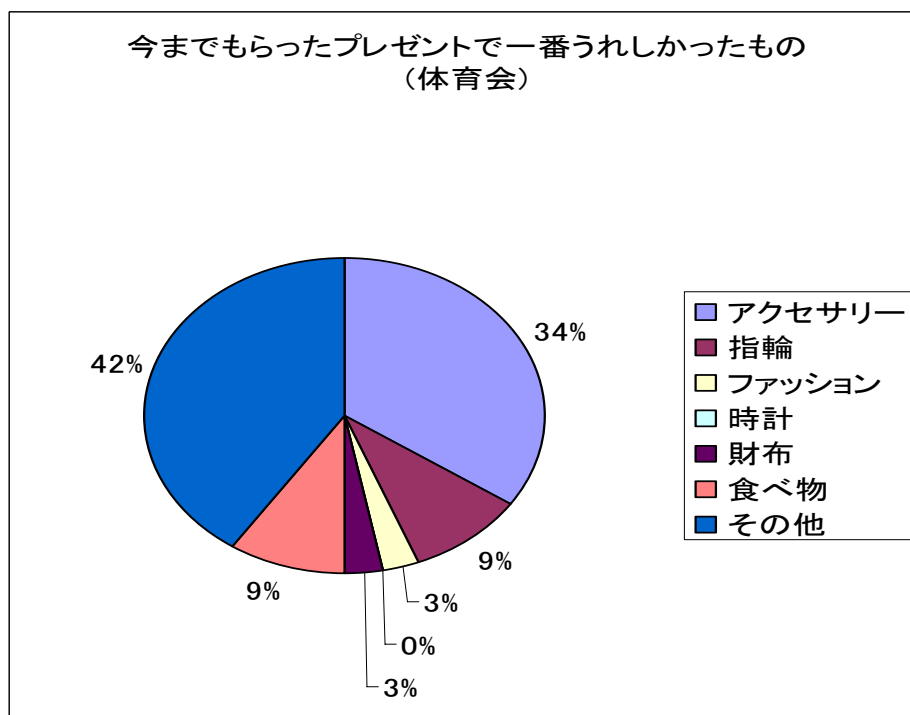
一般人の方がお金に余裕があるため、1万円以上、3万円未満のところに票が集まった。

④プレゼントを買うための手段



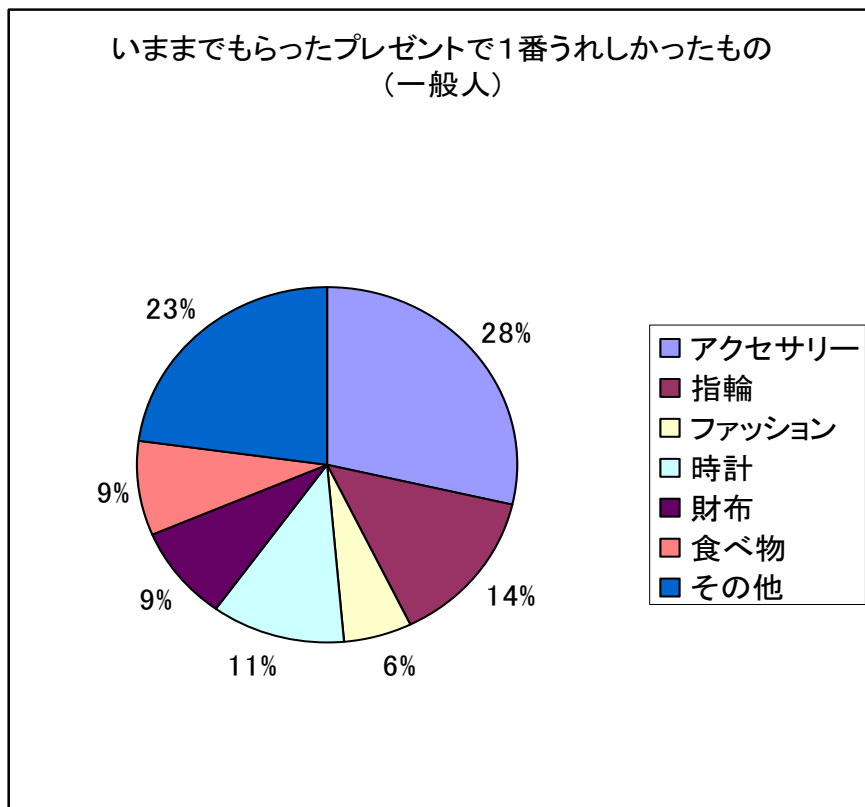
これは予想通りの結果が見られた。体育会の人にはバイトをする時間があまりないので節約をしてお金をためる人が多かった。体育会の人だけのその他の回答としてスロットなどでお金を稼ぐ人が見られた。

⑤今までもらったプレゼントの中で1番嬉しかったもの



アクセサリーが男女共に多く見られた。体育会の人々の回答にはものより気持ちという回答が多く見られた。体育会の人達は時計をつけないようだ。

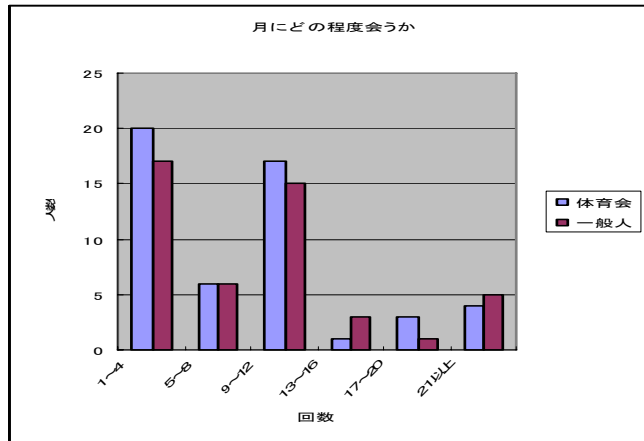
⑥今まででもらったプレゼントで一番嬉しかったもの



体育会の人に比べて、一般の人達は指輪という回答が多く見られた。お金に余裕があるからだろうか私たちは考えた。

時間面に関するデータ

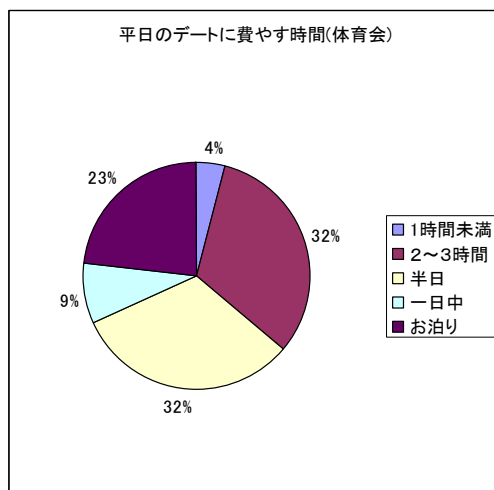
①月にどの程度彼氏、彼女と会うか



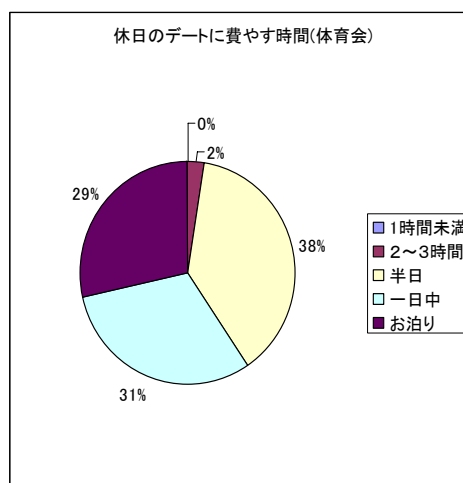
これはどちらに偏ることなく平均的に同じ回数であった。体育会の方は1～4回という回答が多かったことから、部活で忙しいため中々会う機会がないと考えられた。

②一回のデートで費やす時間

(体育会) 平日



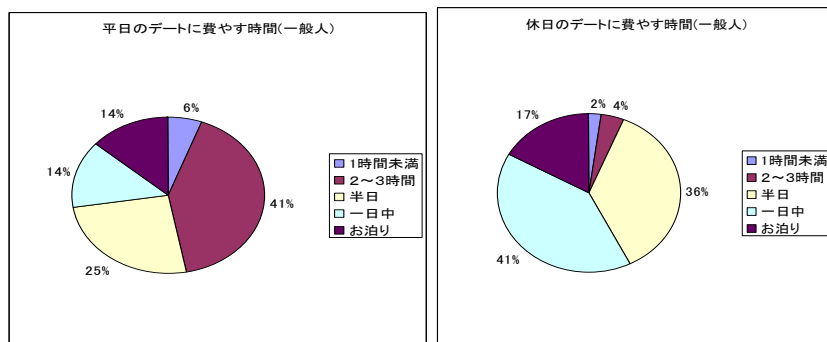
休日



体育会は、平日と休日共にお泊りが一般人に比べて多い。やはり部活で夜遅くなってしまうので、泊まりにする方が良いと考える人が多いと考える。休日で部活がなくてもお泊りが多かったのが面白い結果である。

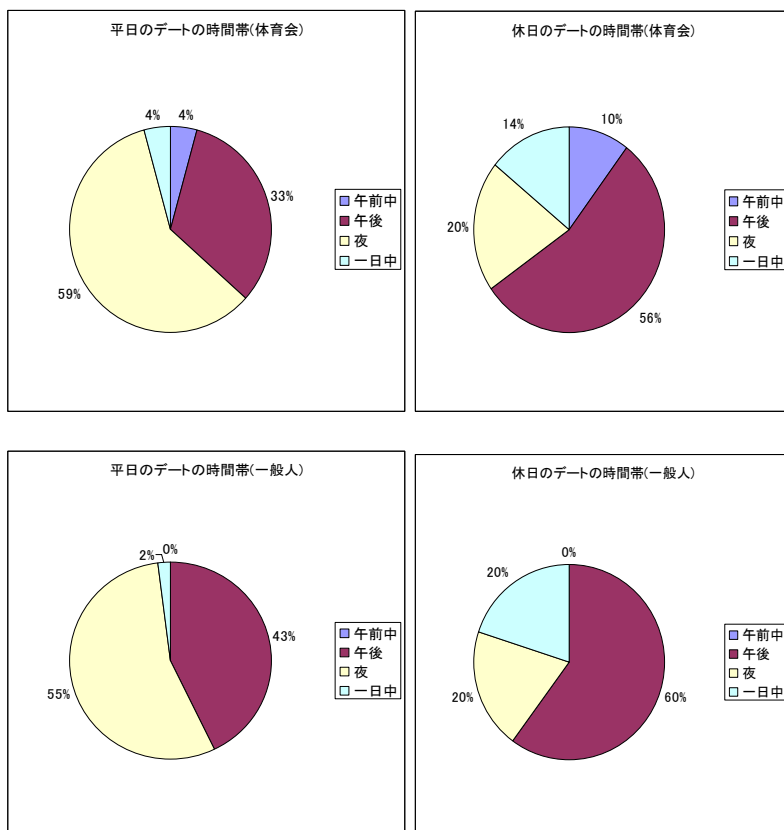
(一般人) 平日

休日



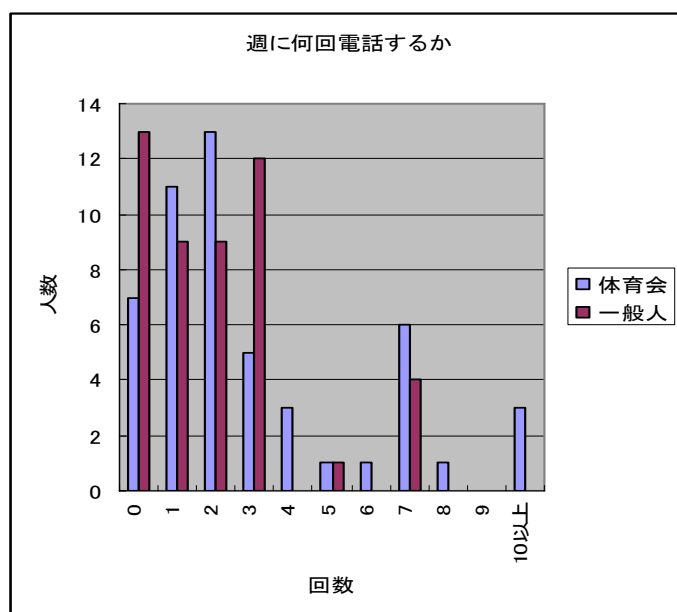
一般人は平日が2～3時間が多く、休日は半日と一日中が大半を占めた。

③デートをする時間帯(平日、休日) 上図→体育会 下図→一般人



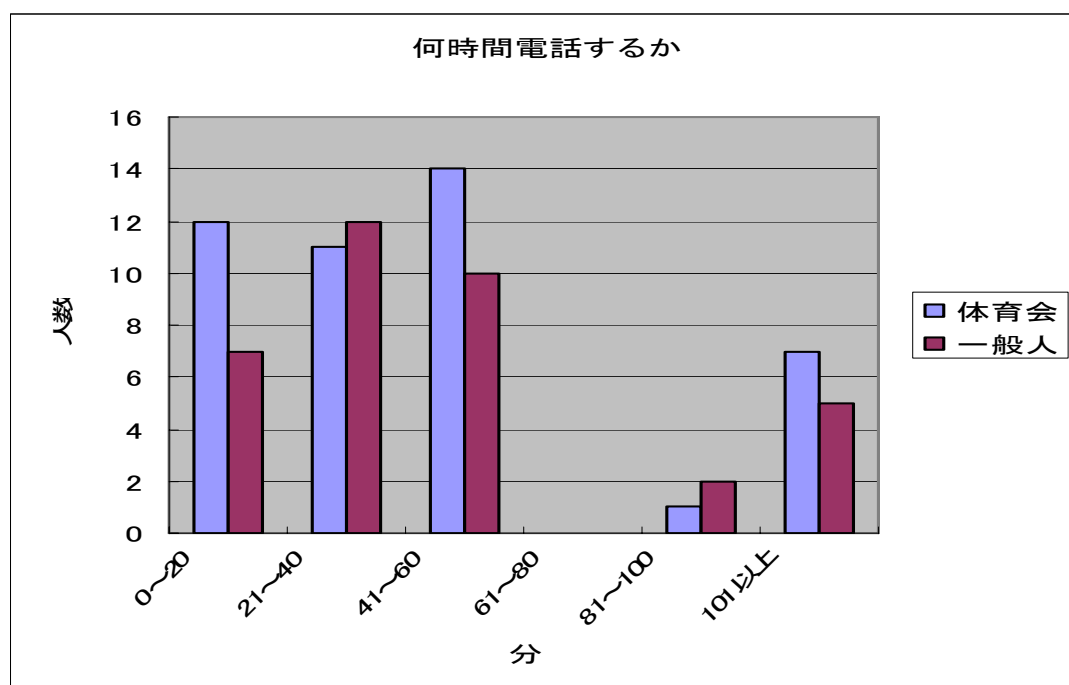
どちらも、平日は午後と夜が多かった。休日も夜と午後が大半を占めているが、体育会は午前中の時間帯があるものの一般人からは、その回答は出てこなかった。半日だけデートするという回答から、体育会の人には体を休める時間か、違うことに時間を使いたいと考える人が多いということも考えられる。

④週何回電話するか



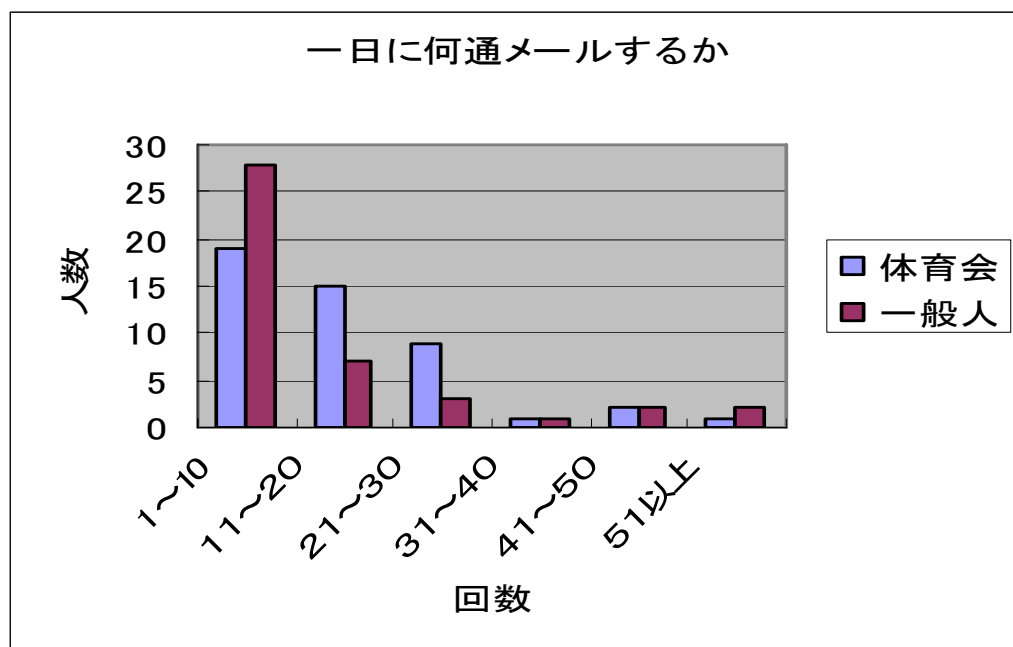
一般の人達に比べ
体育会の人達は、彼
氏彼女に会う機会
があまりないため、
電話する回数が多
い。

⑤一回の電話でどれくらいの時間話すか



1時間以上電話する人が体育会には多くて、一般の人は20～60分の間に
票が集まった。

⑥一日に何通メールするか

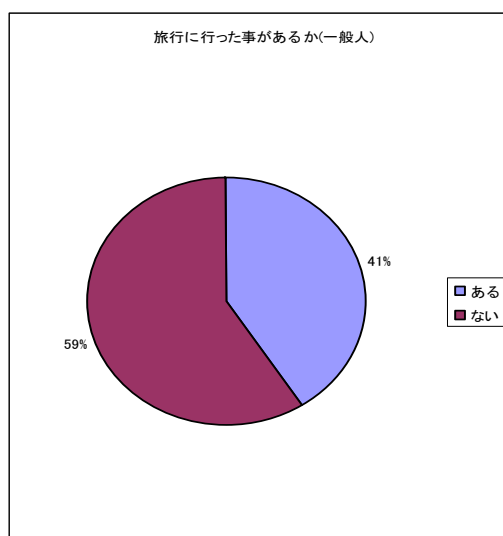
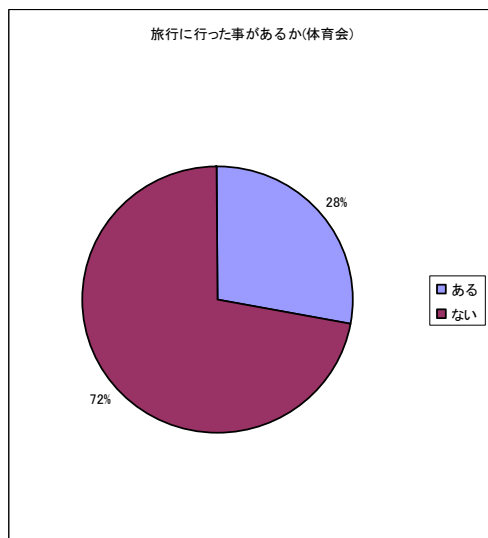


ここでは、体育会の方が一日にメールをする回数が多い。一般人は1～10回に集中している。体育会の方が時間がなくメールの回数が少ないのではと考えていたが意外な結果がでた。

⑦彼氏、彼女と旅行に行ったことが有るか無いか

(体育会)

(一般人)



体育会の人よりも多少一般人の方が、旅行に行っている。一般人は半分以上が夏休みなどを使って旅行に行くと言っていたが、意外に行かないことがわかった。

⑧どこに行ったか

体育会 1位、TDL 2位、西日本 3位、スキー、スノーボード

一般人 1位、TDL 2位、スキー、スノーボード 3位、海

体育会、一般人共に TDL (東京ディズニーランド) が高い人気を得ていた。体育会の方は、2 位に西日本となっている。近場の観光地に行く人が多く、時間的なことが配慮されていると考えられる。一方、一般人は夏休み、春休みを利用して旅行にしていることがわかった。体育会は夏はシーズン中で忙しいため旅行に行くのは困難なので、春休みを利用したスキー、スノーボードが上位にきたと考えられる。

恋愛感に関するデータ

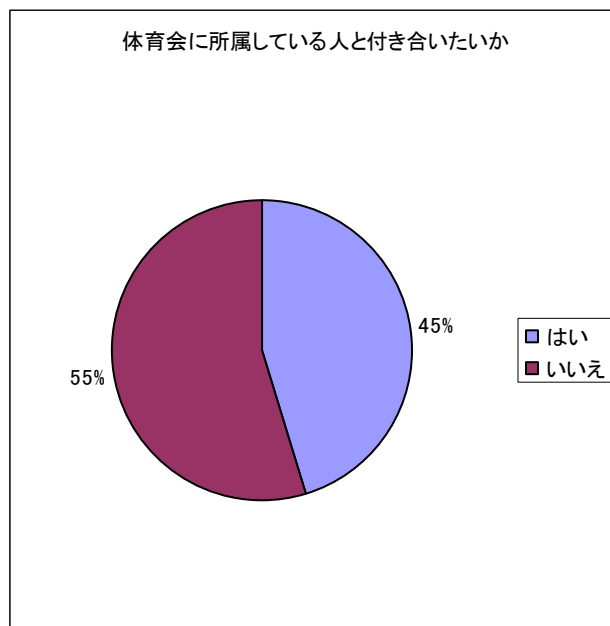
① 彼氏、彼女に求めているものは

体育会・・・ 面白さ、優しさ、性格

一般人・・・ 面白さ、優しさ、性格

どちらも驚くことに求めているものは一緒であった。細かくみてみると、体育会の方では癒しという回答も多くみられた。これは、部活で疲れた時に必要なのではないかと考える。一般人では、**知的な人**という回答が多かった。勉学に励む人にとっては大切な要素と考えられる。このように上位は同じ回答であったものの詳細をみると双方の違いが出てくることがわかった。

②体育会に所属している人と付き合いたいかな（一般人のみ回答）



体育会の人と付き合いたくないという人が、付き合いたいという人を多少上回った。金銭的な面、時間的な面を考えてのことではないかと考える。付き合いたいという人の理由に、何かに夢中で取り組んでいる人はカッコイイといったことが反映しているのではないかと考えた。

5、まとめ

立命館大学の学生は、この調査結果を見て分かるように、体育会に所属している人とそうでない人の金銭面、時間面に対する考え方に大きな違いが見られている。体育会に所属している人は毎日部活をしていて時間がないため、1ヶ月に使える小遣いから一般人との差が見られるし、彼女、彼氏と会う回数、時間にも現れていた。これは予想通りの結果であった。しかし、体育会に所属している人と一般人との恋愛感が全く一緒であったことにはとても驚かされた。やはり現代の学生は外見ではなく中身重視であることが分かった。これはとてもいい結果であると思った。